



会長 橋本八右衛門 青少年奉仕 正部家光彦
副会長 妻神 和憲 幹事 小田山紀暢
クラブ奉仕 石橋 信雄 会計 岡崎 孝文
会長エレクト 山崎 和芳 会場監督 鶴飼 寿栄
職業奉仕 小井田和哉 直前会長 紺野 広
社会奉仕 深澤 隆 副幹事 中村 稔彦
国際奉仕 深澤 隆 会計補佐 浜谷 英幸

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 宮下 悟 同副委員長 峯 正一
同委員 松林 拓司 同委員 上村 奉樹

国際ロータリーのテーマ — 2024~25 — 八戸ロータリークラブのテーマ

ロータリーのマジック

学ぼう、つながろう、そして一歩前へ！
～個人を磨くとクラブも輝く！再構築ロータリー～

国際ロータリー会長 ステファニーA.アーチック

八戸ロータリークラブ会長 橋本 八右衛門

9月 は ロータリーの友月間です

第3327回例会 2024.9.11

会長要件 橋本八右衛門 会長



先週末に青森県秋の鑑評会が行われ、結果を東奥日報、デーリー東北に載せて頂きました。そこで「桃川」さんが吟醸の部金賞、「如空」が青森県産米部門純米酒の部で首席を取ったと掲載されました。頑張ったお陰で取らせていただきましたが、誰にも何も言われたい。

青森県の酒蔵にどのような品評会があるのかをご説明したいと思います。しばらくたてのお酒を対象とする品評会が青森県春の鑑評会は3月上旬に行われます。南部杜氏協会に所属している南部杜氏自醸酒鑑評会、全国新酒鑑評会が5月にあります。昔はこれで金賞を取ると金賞受賞酒はばんばん売れましたが、今はそれはないです。先週行われた秋の鑑評会は造ったお酒が秋口にどのようにバランスよく熟成されている品質になったかということとを競う鑑評会です。春は金賞、銀賞というだけですが、秋はそこに順番を付けて、トップは知事賞。先週の表彰式は宮下知事がご来場されました。この後に東北清酒鑑評会が11月

にあります。このような流れになっていて、これは公的な鑑評会です。その他に民間にもお酒の品評会がありますが、本日説明したのは公的鑑評会はなかなか我々もそれにしのぎを削っています。

酒蔵でロータリアンは村井さん、わたし、十和田八甲クラブの宮本さん（鳩政宗）は青森県酒造組合長ですが、その3名です。県内に蔵元自体が15蔵しかないの、それ以外の社長さんはロータリークラブでお会いしたこともないし、話も聞いたことがないので、声をかけていただければと思います。八戸クラブにはむかし駒井庄三郎さんが入っていました。

デーリー東北や東奥日報は載せていただいているので、発表されたときにはご注目いただければと思いますし、入っていれば温かい声をかけていただきたいし、入ってなくても残念だったねという声が必要です。

酒屋さんでもロータリーに入っている方もぼつぼつおられますので、われわれも声をかけて、会員増強という意味でもよろしく願います。

幹事報告 小田山紀暢 幹事



- 9月ロータリーレート
1ドル=145円
- 2024-2025年度地区大会in
五所川原について

10月13日(日)にあります。出欠を取っていますが参加人数が寂しいのもう一度再検討をお願いしたいと思います。できれば入会3年以内の方はご参加ご検討をお願いします。

- 地区大会「ポリオワクチンウオークラリー
&募金活動」について

例年行われていますが、10月13日ですのでご参加の方は申し込みをお願いします。

- 南グループゴルフコンペのご案内について
八戸西ロータリークラブからのご案内です。
10月26日(土)八戸カントリークラブ。

申込締切は10月9日、事務局までお願いします。

- 来週18日敬老の日の週につき休会
- 一葉会チャリティーコンサートご案内

10月20日(日) 天聖寺

クラブにチケットが2枚来ています。

- 小林姉妹クラブ委員長が本日欠席ですので、言付かりました。11月14日からの基隆訪問について、こちらも出席の集まりが悪いようです。行く予定だけでも申込書を出されていない方は早めにお出してください。

委員会報告

親睦・会場委員会

佐藤恒寛委員



- 誕生祝 深澤 隆
渡部 充・村上壽治さん
- 奥様誕生祝 小田山紀暢
田村礼吉・渡辺 孝さん
橋本八右衛門さん 皆で地区
大会、基隆レッツゴー!!

長沼さん、田守さん卓話楽しみにしています。

上村奉樹・道尻誠助・夏川戸 斉

紺野 広・石橋信雄・佐々木泰宏さん

山村和芳・栗谷川敏彦

小井田和哉さん

ニコニコデー

新 会 員 卓 話



長沼弘次さん

八戸グランドホテルの長沼と申します。わたしの仕事についてお話をしたいと思います。

1959年4月30日生まれです。今年めでたく前期高齢者65才になりました。生まれは北海道旭川市です。父親が八戸にもある合同酒精の工場長で転勤族でしたので、幼少の頃はいろんなところに転校しました。八戸に来る前は兵庫県西宮市。家族は両親とも2年前に他界し、97才と94才で大往生しました。現在妻がおります。

父親のルーツは山形県の長井市に長沼酒造という酒蔵があり、現在も長沼合名会社で日本酒「惣邑」を造っています。ネットで出て

ますので、ぜひ見ていただければと思います。

機会があれば何とか調達して皆さんに飲んでいただきたいと思っていますので、その時はよろしくをお願いします。

小学校は兵庫県西宮の甲子園小学校に通ってました。歩いて10分くらいのところに甲子園球場があり、小学校の頃は毎日のように高校野球を見に行った覚えがあります。その時に印象に残っているのは青森の三沢高校の太田幸司と愛媛の松山商業の決勝戦、延長18回でも決着がつかず、翌日再試合をしましたが、残念ながら松山商業に4-2で負けた試合を2日間ずっと見ていました。その時に思ったのはほとんど見た9割以上の方は三沢高校を応援したと思います。青森頑張りと思っていたのですが、わたしがこうやって

ここに来るとは思いませんでした。その頃から青森とつながりがあったのかと思っています。

八戸に転校してきたのは小学校5年生くらいの1月で、すごい寒い時期でした。生まれて初めて雪が積もっているのを見ました。それが忘れられません。当時は八戸駅ではなく尻内駅でしたが、そこに雪が積もっている光景は今でも忘れられない光景です。

それからいろいろ友だちができて、スケートも生まれて初めて見ました。同じ年代の友だちができてスケートに行こうということで、たんぼでスケートをスイスイと滑っているのを見てびっくりしました。まるでサーカスみたいに見えてびっくりしたのを覚えています。

当時は全校生徒参加のスケート大会が長根リンクでありました。恥をかかないように本当に一生懸命練習をして、びりにならないように完走したのを覚えています。今でもスケートはやっています。八戸はスケートが盛んだなというふうに改めて思っていますが、まだまだ氷都八戸の祭典が足りないのではないかと考えています。もっともっと市をあげて氷都八戸を全国にアピールしていければ、仕事も増えるのですが。がんばっていければいいなと思っています。

八戸グランドホテルには大学を卒業してからすぐ入社にすることになって、43年目を迎えています。ホテルに務めるきっかけはたまたま大学生時代に東京にいましたが、ベルボーイのアルバイトをやらないかということで友だちに誘われ、東京の新橋第一ホテルでベルボーイのアルバイトをしました。5時から9時くらいまで、お客様の荷物をもう一回チェックして帰ってくる。ほとんどが外人さんでした。

何がすごいか。何しろアルバイトの日給よりもらうチップの方が多かった。1回3,000円だったり、5,000円だったり、こんなにおいしい商売はないと思ひまして、それでホテルというものに興味を持ちました。学生時代に興味をもったので、日光金谷ホテル、奈良

ホテル、箱根富士屋ホテルに見学して泊まったり、八戸だったら八戸グランドホテルは建てたばかりでいいホテルだと思って入社しました。

入社後、フロント業務を4年くらいやり、それ以降はほとんど営業部門に出ました。宴会の獲得、その時代は結婚式が一番の主流でしたので、結婚式を担当することが多かったです。夏堀礼二さんをはじめ約300件くらいのカップルを担当しました。

が、結婚式は男女の関係ですから実に恐ろしい、数々の修羅場も経験しました。詳しくはいえませんが、披露宴前日に結婚式がキャンセルになった。間に合わないです。翌日にお客さんがいっぱい来たこともありました。裁判の証人になった、などドラマ以上でした。その時代は成田離婚も流行った時代です。初めて結ばれるカップルも多かった。結婚式で司会をすると必ずご祝儀をいただく、担当になるとご両親から頂けるといのはいい制度、いい習慣があり、そういうのが救いになったかと思っています。

ホテルマンにとって一番うれしいと思うのはやはり数多くの著名人にお会いすることができることです。いろんな方にお会いしました。大スターから選手から、さまざまな方にお会いしました。特に印象に残っているのは、矢沢永吉さんは毎年来ていただいて、同じ部屋に泊まって、よく話をさせていただきました。すごくいい方です。チェックアウトよろしく！女優の方では吉永小百合さん、亡くなられた大原麗子さん。鈴木京香さんは若い頃、うちのホテルのブライダルモデルでした。モデル事務所に移って、うちでファッションショーをやったときも、まだ売れる前の20才くらいの時からめっちゃくちゃオーラが違った。

亡くなった安倍晋三さんや麻生副総理ともお話をさせていただきました。最近ではスケートの羽生結弦さんも学生時代からうちに泊まっていたのですが、お母さんも一緒に泊まります。前回もスケートでいらっしやったときにちょうど誕生日が近かったの

で、誕生日プレゼントを渡したり、お話もさせていただきました。その他にも野球の原辰徳監督もすごいオーラがありました。わたしのグループのホテルでは大谷翔平もお母さんと泊まった、大谷翔平もぜひ見たい。今ではなかなか叶わないのでは。そういったことでたくさんの方とお会いできるのは楽しみでもあります。ただ写真とか撮ってはいけなくて、そういうところは注意しています。

いろいろさかのぼって考えてみましたが、やはり話をするとすれば、その当時の天皇陛下、皇后陛下（現上皇様ご夫妻）をお迎えした平成25年9月24日から25日、ちょうどわたしが4月に総支配人の肩書になってからいらっしゃった、急な話でしたが、オペレーションの長ということで今までの人生で一番、一番長い夜、本当に終わらない夜を迎えたのがいちばんの経験です。これについては次回機会があれば、次の卓話にとっておきたいと思っています。

グランドホテルは再来年60周年を迎えます。引き続き八戸ロータリークラブの皆様にはグランドサンピア様と共に変わらぬご声援をお願いしたいと思います。次回を楽しみにしていただければと思います。



田守拓己さん

6月に入会させていただきました。わたしは出席率が決して高い方ではなく、未だご挨拶もできていない方もいらっしゃるかと思っています。たいへん申し訳ございません。この場を借りてお詫び申し上げます。本日は何を話そうかたいへん迷いましたが、自己PRできる大チャンスだと思い、わたしの生い立ちと会社の事業案内をさせていただきます。

家族構成はわたしと妻ともみと長女小学校3年生のさら、長男は今年で3歳になるだいやの四人家族で平和に暮らしています。わたしの生い立ちは1982年12月18日に八戸市に生まれました。当時母親と住んでいたアパートです。小学校4年生の頃に五戸町に父親の会

社の関係で引っ越しました。五戸での学生時代は小中学校は野球少年で、とても中途半端ですが、県大会ベスト8、6番バッターで、守備はファースト。特に目立った選手ではなかったと記憶しています。

高校は工大一高を卒業し、卒業後は家業の塗装の仕事をして、東京都上野にある塗料メーカー(株)トープに研修生として入社しました。青森県を一步も出たことのなかったわたしは満員電車で圧倒された記憶と今では信じられませんが、当時はナビも普及されていませんでしたので、地図を片手にライトバンで首都高を走って営業したことを今でも覚えています。

3年間の研修期間を経て実家に戻り、株式会社田守建装に入社しました。約20年間、両親と兄弟と会社を盛り上げるために努力をしてきたつもりですが、皆さまの中にもじゃっかんの経験がある方もいるかもしれませんが、兄弟や両親と商売をやっているといろいろ難しい点があると思います。その中でわたしもなかなか自分のやっていることが認められなかつたり、何をやっても否定されることも多くてとてもとても悔しい思いをしました。

その中で、20年間共に仕事をしてきた仲間やお客さまを差し置いていかなものかと日々葛藤がありましたが、人生一度きりで自分自身の力を試すチャンスと思い、独立を決意しました。2021年3月に株式会社日建工業を設立し、今年で4期目を迎えています。

弊社は建設業の中で専門工事の塗装工事を軸に事業を展開しています。皆さまご存じの方も多いと思いますが、建設業の発注について簡単に説明します。例として建築工事がありますが、発注者は地方自治体や民間企業、個人の方などいろいろあります。基本的に総合建設業に発注者に数社見積もりを出し、品質行程安全は元より、基本的には発注者の予算に合った施行業者が受注します。受注した総合建設業者は一つの建物を建てるにあたって、これも品質、工程安全、予算を兼ね備えた各種専門工事業のオールスターチームを形成し

ます。

弊社はその中の塗装工事業の請負をしています。

また塗装工事をするにあたって、わたし共は塗料は必須になっていて、会員メンバーでもあります佐々木泰宏さんの佐々木塗料、鴨澤諭さんの鴨澤塗料から材料を購入しています。実際に塗装をした現場ですが、道尻さんからご指名いただいて調剤薬局の屋根の塗装、ヤマダ電機の改装工事の塗装もしました。

防衛省の仕事では海上自衛隊の仕事や長根のポレスターマンションの工事、飲食店ではバーミヤン、八戸ではマクドナルドなど。各ドラックストア、スーパーの塗装工事もしていて、ラピア隣のカブセンター。ホテル関係では星野リゾートの青森屋さんの工事、奥入瀬溪流ホテルの内部やラウンジの改装工事をやってきました。

七戸アリーナも去年修工しましたが、コンクリート塗装、防水工事、耐火シート貼り付け工事など。七戸アリーナの現場は通常塗装とは違ってちょっと変わった特殊な塗装もやりました。コンクリート打設後にどうしてもひび割れや欠損部が出ますが、補修をすることでこうなります。コンクリートの上に透明の塗料を塗る仕上げだったので、このままでは美観が損なわれるので、このようにファウンデーション塗装を提案させてもらって施行しました。

専門工事ならではの見て見てポイント。先ほどは発注形態図で話をしましたが、われわれ専門業者は直接発注者に金額の提示や工法の説明をすることは基本的にはありません。また前提として設計図を基に施工工事をします。設計図以外の高品質や低品質の施工は基本的にできないことになっています。

そこで塗装のグレードの話になります。外壁などに塗装されている塗料はいろいろな種類があります。大きく分けて5つの種類があり、アクリル樹脂塗料、ウレタン、シリコン、

フッ素、無機塗料と上位にいくほど耐用年数、物持ち性能が優れる塗料になります。アクリル樹脂塗料で耐候性5年程度のものもあれば、25年という高い耐用年数を要した無機塗料もあります。一方性能の高い塗料ほど金額、工事費が上がる仕組みになっています。

一般住宅や改修工事では比較的少なくなりましたが、新築工事では未だ一番下のアクリル樹脂塗料が選定されている物件があります。物件名はいえませんが、とあるマンションの新築工事ではアクリル樹脂塗料が仕上げ塗料として選定されている事実もあります。せっかく立派な建物であっても耐用年数が低い塗装では建物の長期的な美観などの観点から個人的にはどうなのかと思っています。

予算の事情もあると思いますが、建築総費約1億円に対しての塗装工事のウエートは約500万円程度で、総工事費から比べると5%程度です。その塗装工事の中での塗装耐用費は約100万円です。総工事費1億円からすると1%のものになっています。この材料の部分の物持ち性能を2倍、3倍高めることで建物も2倍、3倍長持ち、性能が向上する塗料を選定することで建物が2倍、3倍長持ちすることを考えると塗装工事が100万、200万円アップしても総合的に判断して、大きい金額ではないのではないかとわたしは思っています。

皆様におかれましては建物を建てる、または改修工事をするにあたって、外壁に何が使用されているか、またどのグレードの品質か一度考えてみることで、よりよい建物作り、建物修繕ができるかとわたしは考えています。わたし自身まだまだ勉強不足で何もわからず、皆さま方にご迷惑ばかりおかけすると思いますが、引き続きご指導のほどよろしく願いいたします。

中村副幹事：本日、定例理事役員会があります。

出席報告						出席委員会																	
第3327回例会（9月11日）			第3325回例会（8月28日）																				
出席率		68.3%		出席率		100.0%		修正出席率		100.0%													
総会員数		65名		出席数		43名		総会員数		65名		メイクアップした人数		0名									
出席義務会員		63名		出席免除会員		2名		欠席数		20名		出席義務会員		65名		出席免除会員		0名		欠席数		0名	